

緊急特別無利子貸与型奨学金の出願に伴う提出書類と スカラネット(インターネット)入力の諸注意

筑波大学学生生活課経済支援

1. 支援対象

以下のすべての条件に当てはまる学生（外国人留学生を除く）

- ① 第二種奨学金の推薦基準（人物・学力・家計）を満たしている人
- ② 推薦時において、第二種奨学金の貸与を受けていない人
※過去に第二種を辞退し、現在受給していない学生は申請可能です
- ③ 家庭から多額の仕送りを受けていない人
（授業料を含む仕送り額が150万円以上ではないこと）
- ④ 生活費・学費に占めるアルバイト収入の占める割合が高い人
- ⑤ 学生等本人のアルバイト収入について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅に減少（目安：50%以上減少）した人（これからアルバイトを予定していた人も含む）

2. 提出書類

- (1) 申込者票
- (2) 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書
必ず自書すること。
記載内容を訂正する際には、二重線で訂正のうえ、余白に正しく記入してください。
※「2022年度在学採用」に掲載されている様式を使用してください。
- (3) 本人の収入に関する証明書等（マイナンバーの記載は不要）
貸与奨学金案内P26～28
別紙「本人の収入等に関する証明書類について」を参照。
- (4) アルバイト収入減等の証明書類（コピー可）
「収入が減少する前」と「減少した後」の書類をそれぞれ提出してください。減少後の証明書類について発行が難しい場合は申請書の余白に給与明細が提出できない旨を記入してください。
- (5) 本人名義の普通預金（通常貯金）口座に関する書類（通帳のコピーの貼付が必要）
農協、信託銀行、外資系銀行、インターネット専業銀行（楽天銀行、ジャパンネット銀行等）、その他一部の銀行（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）は利用できません。
- (6) 「スカラネット入力下書き用紙」のコピー（必要事項を記入したもの）
提出されたものは返送しませんので、入力時に確認できるように控えておいてください。
※「2022年度在学採用」に掲載されている様式を使用してください。
- (7) 収入計算書
記載したすべての項目について、収入証明を提出してください。
また、収入計算書に記載した金額が証明書と一致するように注意してください。
※「2022年度在学採用」に掲載されている様式を使用してください。

- (8) 返信用封筒（長3サイズの封筒に自分の住所・氏名を記入し、84円切手を貼付）
スカラネットの入力に必要なID・パスワードの書かれた紙をお送りします。
- (9) チェック票（両面印刷）

◎提出書類と一緒に準備しておく書類

保証制度を機関保証とした場合

本人以外の連絡先の届出事項の記載があるメモ等

⇒ 機関保証については17～18ページを参照

保証制度を人的保証とした場合

市区町村で発行された連帯保証人の「印鑑登録証明書」

連帯保証人の「収入に関する証明書類」

市区町村で発行された保証人の「印鑑登録証明書」

人的保証で例外に該当する人を選任する場合はその方の「資産に関する証明書類」

⇒ 人的保証については19～21ページを参照

3. スカラネット（インターネット）による入力および入力上の注意

対応エリアの支援室に上記の書類を提出して、スカラネットのアドレス、ユーザーID、パスワード（識別番号）を受領し、あらかじめ入力用紙に記入した内容を確認したうえで入力してください。申込画面は8つの画面で構成され、1画面あたり30分の制限時間があります。30分以上になった場合は、自動的にログアウトとなり更新（未確定）の情報は保存されません。

名前・住所等の漢字の変換間違いに注意してください。旧字体は変換できない場合があります。その際は新字体で入力してください。

必ず「チェック票」の内容を確認し、スカラネットの入力をしてください。

4. その他

- (1) 確認書は折らないでください。
- (2) 提出された書類は返却しません。また、不採用者の提出書類は大学において処分します。

＜注意＞ 提出書類及びスカラネット入力事項に不備があった場合、または、入力期限後に入力した場合は、出願の受理及び推薦はいたしません。